

試 験 研 究 業 績

外部への発表

【学 会 誌】

宍道弘敏・滝本鮎子・小畑泰弘・浜崎活幸・北田修一 (2012). 鹿児島湾におけるマダいの資源評価と放流計画. 日水誌 78 (2), 161-170.

Kitada S., H. Shishidou, T. Sugaya, T. Kitakado, K. Hamasaki, H. Kishino (2009). Genetic effects of the long-term stock enhancement programs. *Aquaculture*, 290, 69-79.

Hamasaki, K., S. Kitada, H. Shishidou, S. Toriya, T. Sugaya and H. Kishino (2010). Genetic impacts of hatchery fish on wild populations in red sea bream *Pagrus major* (Perciformes, Sparidae) inferred from partial sequence of the control region in mitochondrial DNA. *Journal of Fish Biology*, 77, 2123-2136.

鬼塚剛, 青木一弘, 清水学, 松山幸彦, 木元克則, 松尾斉, 未代勇樹, 西広海, 田原義雄, 櫻田清成 (2011). 2010年夏季に八代海で発生した *Chattonella antiqua* 赤潮の短期動態—南部海域における出現特性—. 水産海洋研究 75 (3), 143 -153.

島袋寛盛・堀正和・吉満敏・徳永成光・猪狩忠光・佐々木謙介・仲岡雅裕・川根昌子・吉田吾郎・浜口昌己 (2012). 鹿児島湾に生育する一年生アマモ局所個体群間の遺伝的分化, 日水誌 78 (2), 204-211.

Kawamata S., Yoshimitsu S., Tanaka T., Igari T., Tokunaga S. (2011). Importance of sedimentation for survival of canopy-forming fucoid algae in urchin barrens. *Journal of Sea Research*, 66, 76-86.

Kawamata S., Yoshimitsu S., Tokunaga S., Kubo M., Tanaka T. (2012) Sediment tolerance of Sargassum algae inhabiting sediment-covered rocky reefs. *Marine Biology*, 159, 723-733.

保聖子・永友聖代・南隆之 (2012). アジ・サバ類の刺身商材化のための短期畜養及び流通技術, 日水誌 78 (1), 74.

S. miwa, T. kamaishi, T. hirae, T. murase and T. nishioka (2011). Encephalomyelitis associated with microsporidian infection in farmed greater amberjack, *seriola dumerili* (RFSSO). *Journal of Fish Diseases* 34. 901-910 .

【書籍・雑誌等】

石田博文 (2012). 鹿児島県海域で 2007 年に漁獲されたマイワシの来遊過程. 西海ブロック漁海況調査研究報告 19, 23-29.

保聖子・永友聖代・南隆之 (2012). アジ・サバ類の刺身商材化. 「沿岸漁獲物の高品質化」, 恒星社厚生閣, 東京. 福田裕・渡部終五 編著. 46-63.

前野幸二 (2011). ブリ, カンパチを対象とした魚粉低減飼料の開発試験. 月刊かん水 562:5-14.

柳宗悦 (2011). 養殖カンパチの魚病診断と対策 (第 1 回, カンパチ養殖における魚病発生の変遷). 月刊養殖 No607:36-39.

柳宗悦(2011). 養殖カンパチの魚病診断と対策 (第2回, カンパチの魚病の種類と対処(前編)). 月刊養殖 No608:52-55.

柳宗悦(2011). 養殖カンパチの魚病診断と対策 (第3回, カンパチの魚病の種類と対処②). 月刊養殖 No609:58-60.

柳宗悦(2011). 養殖カンパチの魚病診断と対策 (第4回, カンパチの魚病の種類と対処③). 月刊養殖 No610:51-53.

柳宗悦(2011). 養殖カンパチの魚病診断と対策 (第5回, 予防(技術)と魚病診断・治療対策①). 月刊養殖 No611:38-42.

柳宗悦(2012). 養殖カンパチの魚病診断と対策 (第6回, 予防(技術)と魚病診断・治療対策②). 月刊養殖 No612:64-68.

【学会発表】

口頭発表

保聖子・永友聖代・南隆之. アジ・サバ類の刺身商材化のための蓄養と流通技術. 平成23年度日本水産学会秋季大会.

保聖子・前野幸二. 通電加熱によるシラスの旨味向上. 平成23年度日本水産学会春季大会.

鬼塚剛, 青木一弘, 児玉真史, 清水学, 櫻田清成, 安東秀徳, 西広海, 田原義雄, 松尾斉, 未代勇樹, 山本剛, 落合宏紀, 松山幸彦, 吉田誠, 木元克則. 八代海における *Chattonella* 赤潮発生状況の年による違い. 九州大学応用力学研究所研究集会(H23).

ポスター発表

青木一弘, 鬼塚剛, 清水学, 松山幸彦, 木本克則, 松尾斉, 未代勇樹, 西広海, 田原義雄, 櫻田清成. 八代海における有害赤潮の分布変動と物理過程. 第9回環境研究シンポジウム(H23).

川俣茂・吉満敏・徳永成光・久保満. 鹿児島県南さつま市笠沙町産フタエモクの着生と初期生残に及ぼす堆砂の影響. 日本藻類学会第35大会(H23).

村田卓也・ジェフリーフレドリックモコレンサン・前野幸二・横山佐一郎・石川学・越塩俊介. ブリにおける低コスト飼料効率的生産手法開発. 平成21年度日本水産学会春季大会.

【シンポジウム等発表】

宍道弘敏. 標識放流再捕記録からみた鹿児島湾産ブリの移動と成長. H23九州・山口ブロック漁業分科会.

富安正蔵. 大隅半島東部海域の海況について. H23 西海ブロック研究発表会.

久保満. 奄美大島におけるリーフ性藻場について. H23 九州・山口ブロック磯焼け・藻場造成分科会.

徳永成光. 笠沙における冬季水温と藻場形成について. 平成 23 年度水温変動沿岸資源影響研究会.

徳永成光. ヒジキ種苗量産試験について. 長島町第 9 回水産業振興シンポジウム (H23).

田原義雄. 本年度シャトネラ赤潮が発生しなかった要因について. H23 九州・山口ブロック漁場環境分科会.

保聖子・前野幸二. 通電加熱によるちりめん, シラス加工工程の改良. H23 九州・山口ブロック利用加工分科会.

保聖子・前野幸二. 瞬間通電加熱におけるちりめん, シラスの品質. 平成 23 年度水産利用加工関係試験研究推進会議利用加工技術部会研究会.

保聖子. 通電加熱によるシラスの旨味向上. シンポジウム『通電加熱による食品の加熱と殺菌技術の高度化』(H24).

前野幸二. ブリ・カンパチを対象とした魚粉低減飼料の開発試験. 第 36 回全国海水養殖シンポジウム (H22).

村瀬拓也・柳宗悦. 異常遊泳を伴うブリのへい死について. 平成 22 年度南中九州・西四国水族防疫会議地域魚類防疫対策検討会.

柳宗悦・村瀬拓也. カンパチの不明診断に占める特徴的症例について. 平成 22 年度南中九州・西四国水族防疫会議地域魚類防疫対策検討会.

柳宗悦. 平成以降の本県内水面研究の動向について. H22 九州・山口ブロック内水面分科会.

村瀬拓也・柳宗悦. ゲンゴロウブナにおけるチョウ症. H22 九州・山口ブロック内水面分科会.

柳宗悦・村瀬拓也. 魚類養殖における近年のノカルジア症の発症傾向. H23 九州・山口ブロック魚病分科会.

柳宗悦・村瀬拓也. 養殖ブリ類の再興感染症(ノカルジア症)に関する研究. 平成 23 年度養殖衛生管理問題への調査・研究成果報告会.

村瀬拓也・柳宗悦. 最近の内水面魚病診断におけるトピックス. H23 九州・山口ブロック内水面分科会.

今吉雄二. サバヒ어의種苗生産について. H23 九州・山口ブロック海面増殖分科会.